

「首都圏に立地する大学における産業界のニーズに対応した教育改善」

産官学連携シンポジウム 産業界のニーズと 大学教育の進化

開催概要

日時：2013年 **9月21日** (土) 13時30分～17時40分 (13時より受付)

会場：青山学院大学青山キャンパス 17号館6階 本多記念国際会議場

主催：「首都圏に立地する大学における産業界のニーズに対応した教育改善」事業
青山学院大学青山スタンダード教育機構

産業界のニーズを大学教育の中にビルトインするためには？

それによって大学教育、キャリア教育は新たな進化を遂げることができるのか？

連携18大学は、2012(平成24)年度から「首都圏に立地する大学における産業界のニーズに対応した教育改善」事業を推進しています。取り組みを進めるに当たり、あらためてキャリア教育の課題と方法について学び、本事業における産官学連携の試みを紹介するなかで、大学教育の可能性、方向性について議論を深めたいと思います。産官学を問わず、広く皆様のご参加を期待しています。

プログラム

開会あいさつ / 山北 宣久(青山学院 院長)

本事業の概要とシンポジウムの趣旨 / 長谷川 信(青山学院大学 副学長)

産業界のニーズに対応した教育改善の課題

①「キャリア教育はなぜ必要か」

小島 貴子氏(東洋大学 グローバル・キャリア教育センター副センター長 理工学部生体医工学科准教授)

②「PBL型教育の課題と実施体制」

於保 幸正氏(広島大学総合科学研究科 教授)

本事業における連携の試み

①「理工系5大学の連携事業」

中村 朝夫(芝浦工業大学 工学部 教授)

②「連携による催事型インターンシップ」

藤村 博之(法政大学専門職大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授)

パネルディスカッション「産業界のニーズをいかにビルトインするか？」

司会：藤村 博之(同上)、産業界よりのパネリスト

閉会挨拶 / 仙波 憲一(青山学院大学 学長)

懇親会(18時開始 会場：アイビーホール ミルトス 会費：3000円)

産官学連携シンポジウム
「産業界のニーズと大学教育の進化」
参加申込方法

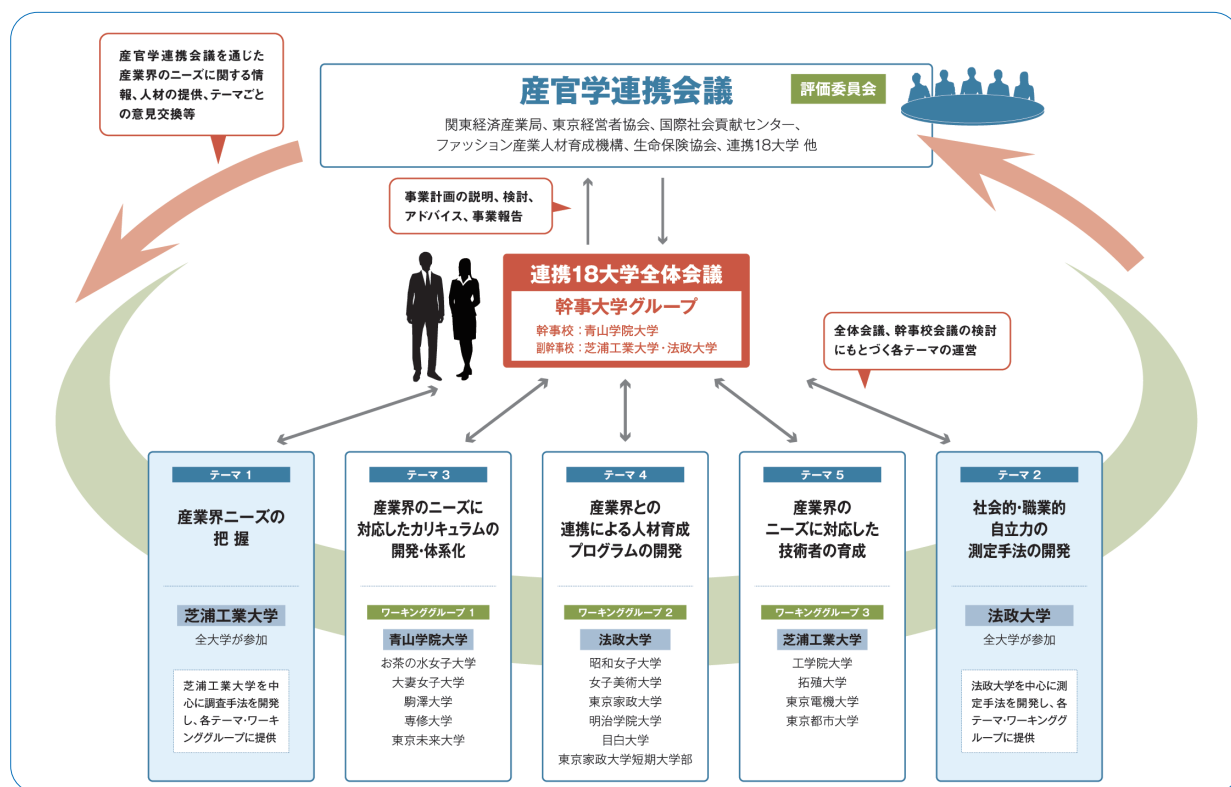
参加ご希望の方は、「氏名」「所属」「住所」「連絡先(メールアドレス)」
「懇親会参加の可否」をご記入の上、メールで以下までお送りください。

参加申込メールアドレス：sneedgp@aoyamagakuin.jp

首都圏に立地する大学における産業界のニーズに対応した教育改善」とは

首都圏にキャンパスを持つ18大学は、産業界と連携しながら本事業を展開しています。事業の目的は、社会的・職業的に自立し、産業界のニーズに対応した人材育成を目指して教育改善を行うことであり、5つのテーマを掲げ、以下のような実施体制によって、事業を推進しています。

- テーマ1 産業界ニーズの把握
- テーマ2 社会的・職業的自立力の測定手法の開発
- テーマ3 産業界のニーズに対応したカリキュラムの開発・体系化
- テーマ4 産業界との連携による人材育成プログラムの開発
- テーマ5 産業界のニーズに対応した技術者の育成



アクセス

JR山手線、JR埼京線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線 他
「渋谷駅」より徒歩10分
東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)
「表参道駅」より徒歩5分

連携大学



連携団体

経済産業省関東経済産業局 東京経営者協会 NPO法人国際社会貢献センター(A B I C)
ファッション産業人材育成機構 生命保険協会 他